



大阪・関西万博 大阪ヘルスケアパビリオン 見学会を開催しました！

関西大学 科学技術振興会は、今年度、創立60周年を迎えたことを記念し、8月5日、大阪・関西万博「大阪ヘルスケアパビリオン」内「リボーンチャレンジ」への関西大学の出展初日に合わせる形で記念研究会を開催いたしました。

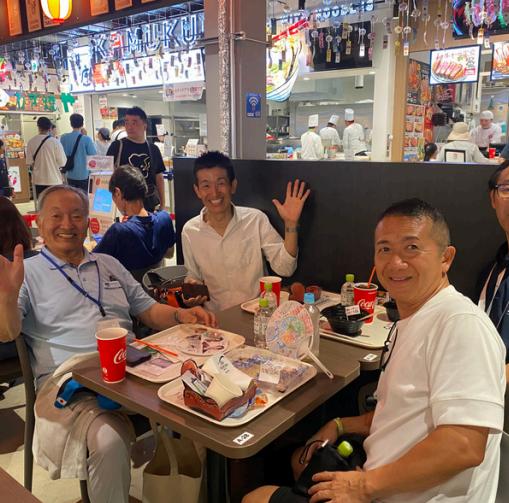
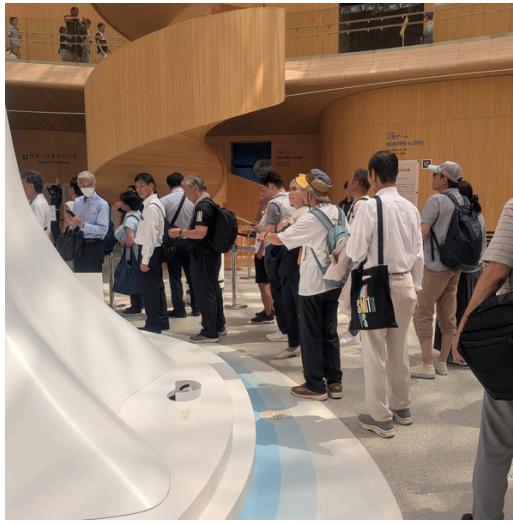
これもひとえに会員の皆様方、関西大学の先生方のご支援・ご尽力があってのことと存じます。

これからも科学技術振興会は活動の活性化を目指し進化してまいります！引き続き、皆様で盛り上げてまいりましょう！





当日は猛暑の中にも拘わらず、39名の会員のみなさまにご参加を頂きました。関西大学からは、「Academia×REBORN～学理と実際の調和～」をテーマに9つのテーマの出展があり、ご参加者のみなさまは、日本全国、世界からの来場者に交じって、各ブースの先生や学生の方の説明に熱心に耳を傾けておられました。またパビリオン内には、「心筋シート」、「iPS細胞」や「ミライ人間洗濯機」等の展示もあり、「100年後の未来」に胸を躍らせて見学されていました。パビリオン見学後は、「大阪のれんめぐり～食と祭EXPO～」に移動し、昼食を取りつつ交流を深めました。





創立60周年記念式典をアートホテル大阪ベイタワーにて開催しました！

大阪・関西万博 大阪ヘルスケアパビリオン見学会と同日、万博会場からほど近いアートホテル大阪ベイタワーにて「創立60周年記念式典」を開催しました。総勢44名の参加者が集い、盛大に盛り上りました。。

式典の開催にあたり、科学技術振興会会长の西村哲郎氏からの開催挨拶を頂いた後、高橋智幸学長をはじめ、先端科学技術推進機構長の鶴田浩章先生から、60周年の祝辞を頂きました。

高橋学長からは、60周年のお祝いのお言葉と併せ、関西大学寄付型共創研究制度への取組みとその制度およびその目標についての紹介があり、本学としての社会実装への促進化や在校生への社会実装への教育をさらに進めて行きたい、その為には科学技術振興会からの多大な協力・支援を期待している旨のお話がありました。



創立60周年記念式典

創立60周年
特別記念号

本式典では、西村会長とのご縁がもととなり、特別ゲストとして青山学院大学教授、大阪・関西万博シグネチャーパビリオン「いのち動的平衡館」プロデューサーの福岡伸一先生にご参加いただくことができました。福岡先生からも、特別ゲストとして祝辞をいただく事が出来ました。

本式典では、大勢の会員の皆様をはじめ、歴代会長の寺内俊太郎名誉会長、隅谷哲三元会長、また歴代機構長の大場謙吉先生、石川正司先生、棟安実治先生や、副学長の長岡康夫先生にもご参加いただきました。この記念すべき60周年記念式典行事を盛り上げて頂くと同時に、科学技術振興会の交流を深める事が出来ました。

